

平成24年度
実施事業

事務事業名	(社) 登別観光協会運営事業助成金
-------	-------------------

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	2	②観光客のニーズに即応できる受入体制の充実
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 ー 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	観光振興グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	登別観光協会の安定的な運営を支援することにより、魅力ある観光地づくりを推進することを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	登別観光協会に対して、運営管理に係る経費の一部を助成した。 【登別観光協会の活動内容】 ・観光協会管理事業（一般管理費） ・総務事業（まち傘設置などのホスピタリティ事業等） ・維持管理事業（街路灯、案内板等）
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	魅力ある観光地づくりを推進するため、本年度も引き続き、登別観光協会の活動を支援する。また、登別観光協会の自立した体制の強化を促す。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

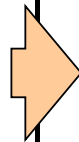
事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600
事業費 合計			10,600	10,600	10,600	10,600	10,600

指標の推移 《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 観光客入込客数	千人	目標値	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100
			実績値	2,661	2,845			
	② 宿泊客延べ数	千人	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
			実績値	1,058	1,103			

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
登別観光協会は会員からの会費および市からの補助金で運営され、収益事業が実施されていない。	変化する観光客のニーズに対応するための体制強化および補助金に頼らない自主的な運営を促す。	



担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 観光振興の主体的な役割を担う観光協会の安定した運営を図るためには、市として支援することが妥当である。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 観光は当市の基幹産業であり、経済波及効果が大きく、裾野が広い産業であることから、観光振興の主体的な役割を担う観光協会の運営支援は必要である。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 支援の額は決して低くは無いが、観光協会の安定運営のため支援を行うことが必要と考える。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 平成23年の東日本大震災や平成24年の尖閣諸島などの領土問題により一時的に観光客が激減したが、その後の観光協会が行う各種事業により、長期に渡る大きな減少は防げたものとする。
	<input type="checkbox"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="checkbox"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="radio"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	登別観光協会は、観光を基幹産業とする本市においては必要不可欠であり、当該事業を継続する必要がある。
-----------	----------------------	---

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大 (事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持 (事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善 (当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止 (暫定的に休止する事業)
- ◆廃止 (事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了 (事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)